

文芸コーナー

直立の皇居の衛士や秋深し
名作の昭和の映画観る夜長
昼の虫音の絶えたる町工場
富士の嶺初冠雪や薄化粧
鰯雲溜いっばいに広がりて

俳句

五十嵐正雄選

内野 葛西 節子
木刈 宮下 諄子
小林浅間 榎本聖游子
小倉台 田中孝二郎
岩戸 荒木 コト

短歌

加藤恵美子選

中秋の月午前四時な高くまだ覚めぬ町静かに照らす
また少し小さくなりたる母と見る赤一面の曼珠沙華の花
小森 石塚 浩
小林 品村 葉子
小倉台 小澤美美子
ジンジャーの花香に酔ひて立ちつくす彼岸ま近の風の清しさ
原山 高橋いつ子
いくばくか収穫ありし不揃ひの苦瓜の実を慈しみをり
木刈 山本 清子

<短歌・俳句をお寄せください>

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、秘書広報課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター: 吉川 映子 (高花)

散歩コースになっている結縁寺。四季は自然の色彩に彩られ、とても穏やかな風景が広がります。里山として有名なこの地区には、地名の元になった「晴天山結縁寺」(結縁寺516)というお寺があります。奈良時代の僧、行基によって創建されたと伝わっているこのお寺では、毎年9月28日に本尊であり、国指定の有形文化財「銅造銅造不動明王立像」が開帳され、護摩供養(加持)が行われます。その当日、西の原中学校のALT(外国語指導助手)、イアン・カーター先生と結縁寺

ALTが覗いた印西市
イアン先生秋の結縁寺を訪れる



▼結縁寺の前に広がる弁天池。シーズンにはハスの花が開きます



▲ヒガンバナが美しい結縁寺の外観



▲印西市や日本の印象を語るイアン先生(右)

先生と「途中で鳴らされた大きな鐘の音にびっくりした」と笑い合い、地元のみなさんのご厚意で、お寺の軒先を借りて、庭を見ながら語りました。「印西市は東京に近く、この結縁寺のように自然豊かだが、田舎ではない。とてもエネルギーがあるまちです」と市の印象を語るイアン先生。反面「北総線の運賃が高いです」と苦笑も。印西市の子どもたちについて何うと笑顔で「以前い

た学校の子どもたちはシャイな子が多かったけれど、印西市の子どもたちは、向学心がおう盛だし、どこで会っても『How are you?』(ご機嫌いかが?)と声をかけてくれます。教えるわたしもやる気が出ます」と語りました。また「わたしは『頑張ってる』と『大和魂』という言葉が好きです。東日本大震災で被災した日本のみなさんに送りたい」と、印西市だけでなく日本へのエールも。

一生懸命、不動明王像に祈る先生に何うと「家族が日々健康に過ごせるようお願いました」とのこと。先生が大切にしていられるご家族もお呼びし、一緒に印西市の里山を満喫して欲しいなと思えました。

施設がいと



広報レポーター: 泉 夏樹 (木下東)

日本医科大学看護専門学校



▲日本医科大学看護専門学校の外観。この日は学園祭でした

キャンパスがあります。日本医科大学の建学の精神である「克己殉公」を基に、看護基礎教育を担う機関として、平成5年に開校し、今年で19年目を迎えました。同じ敷地内にはドクターヘリなどの最新の設備で、災害拠点病院として地域医療を担い、高度な救命医療を提供している日本医科大学千葉北総病院があります。



▲母子体験(上写真)と健康診断の様子。すべて看護師候補生のみなさんが企画しています

今回は学園祭である「秋桜祭」にお邪魔して、取材させていただきました。当日は雨模様でしたが、学生のみなさんによる活気あふれる学園祭が行われていました。玄関では地元のみなさんによる餅つき大会の真っ最中でした。学生が輪になり、その中

で国家試験を控えた3年生が「合格するぞ!」と勇ましいかけ声をかけて餅をついていました。実行委員長さんに校舎内を案内していただき、保育体験、妊婦体験、視力などの健康診断、手浴体験、ボランティア活動の紹介などのさまざまな活動や展示が行われていました。ボランティアサークルは地域の老人ホームなどを訪れ、高齢者のお世話をされています。校舎は教室棟と実習棟があり、中央に図書室のある管理棟からなっています。本学は、全国でも有数の充実した設備を誇る看護学校であり、図書室は医療関係の文献が充実し、北総病院の研修医が利用することもあるそうです。

学生は3年間で看護師に必要な知識や技術を習得し、さらに看護師としての倫理的な態度を身につけて卒業します。定員は各学年80人で、学生の約半数が県内出身ですが、全国から学生が入学するので、敷地内にセキュリティ面で安心な学生寮が完備されています。国家試験にはほとんどの学生が合格し、卒業後は、約9割が日本医科大学付属病院へ就職し、約1割が進学するそうです。教務主任の小泉先生は「どんな看護師になりたいのかを考えて、看護師を目指してほしい」とおっしゃっていました。印西市に医療を支える教育機関があることに市民として心強さを感じます。日本医科大学看護専門学校 (0476)13331。

リサイクル情報広場

掲載情報は10月27日現在
團クリーン推進課クリーン推進班(内線383)

●ゆづりませ情報(有料の物は希望価格)
▲電子レンジ▲冷凍冷蔵庫▲高級大型和テーブル▲液晶テレビの台▲スイングラック▲セカンドバッグ(黒色)▲オートマチックゲート▲ホットカーペット▲ベビーキャリア。

●さがしています情報
▲印西中学校男子制服(夏・冬)体操服など▲天神幼稚園女子制服・体操服・かばん・帽子▲秀明八千代高校男子制服・体育用品など▲しおん幼稚園制服・ジャージ(男・要相談)▲補聴器▲電子ピアノ▲ベビーカー(軽量のもの)▲折りたたみベッド▲リカちゃん人形。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

